

11時限目・ラッシー号 機体の組み立て… 胴体の補強

ラッシー号の胴体には非常に細い部分があります。EPPだけでは剛性が不足するので、φ1mmのカーボン・ロッド*で補強します。

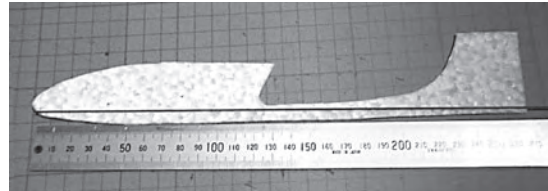
P-292



φ1mmのカーボン・ロッド

P-293 胴体のこの部分に内蔵します。「胴体右」に対して工作してください。

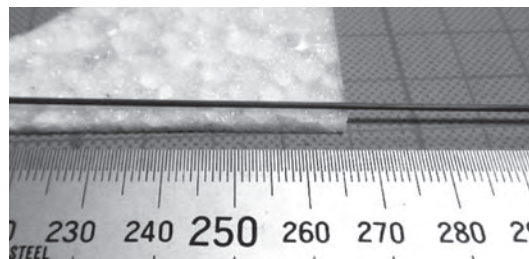
P-293



カーボン・ロッドを胴体の長さに合わせる

P-294 カーボン・ロッドの長さは265mm程度です。現物合わせでOKです。

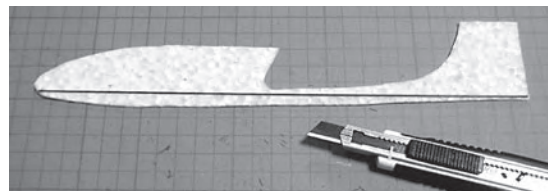
P-294



265mmで切る

P-296 接着剤でカーボン・ロッドを胴体右に接着します。

P-293



カーボン・ロッドの切断はカッターで傷をつけて折る

P-295

P-297 胴体中を用意してください。

P-298 胴体中を胴体右に接着します。

P-299 胴体左を接着します。

P-296

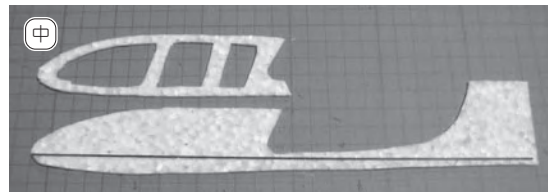


胴体右にカーボン・ロッドを接着

P-297

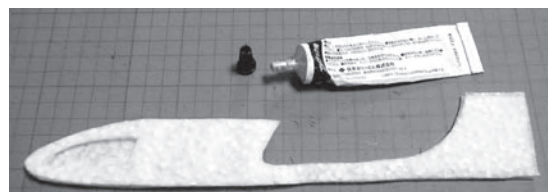
プラスチック用接着剤(以後、接着剤)は必要最小限の量を使ってください。重量増の原因となります。

P-298



胴体「中」を用意

P-299



その上に胴体「左」を接着

胴体「右」の上に「中」を接着

始業式

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

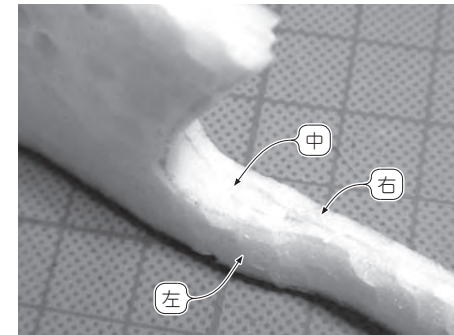
日曜日

放課後クラブ

keyword

カーボン・ロッド：炭素繊維を主原料として作られた軽量で強度の高い素材。

12時限目・ラッシー号 機体の組み立て… 完成へ向けて



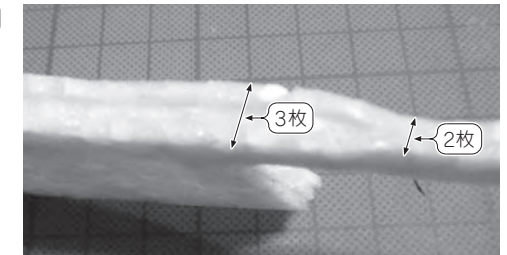
P-300

胴体「右」が基準

P-300 カーボン・ロッドをはさんで3枚の胴体を接着する…この工作方法に矛盾を感じた方もいらっしゃると思います。胴体右に対して中・左を接着するので、胴体はオフセット*がかかる仕組みになります。

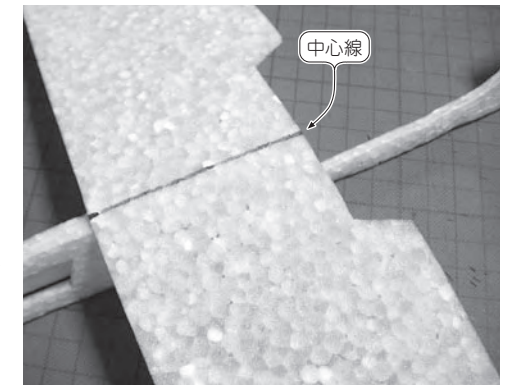
P-301 胴体底面の写真です。しっかりと貼り合わせてください。

P-302 主翼を胴体に貼り付けます。中心線を胴体中央に合わせてください。



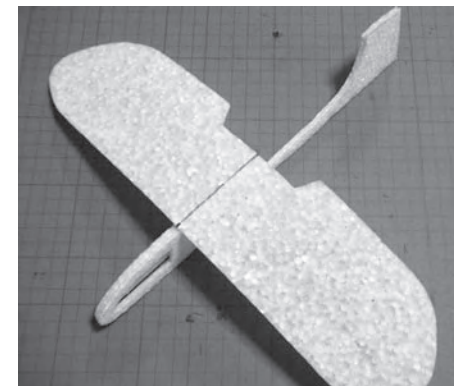
P-301

胴体底面から見たようす



P-302

主翼を胴体に貼り付ける



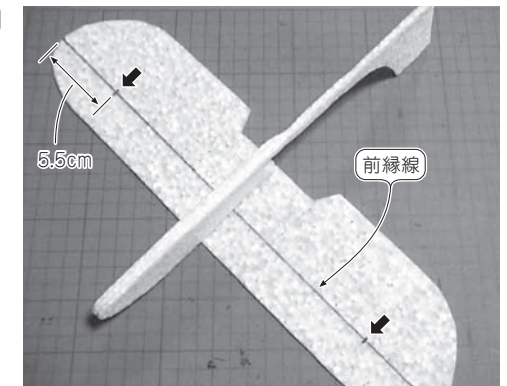
P-303

主翼がついた

P-303 主翼を接着した機体です。

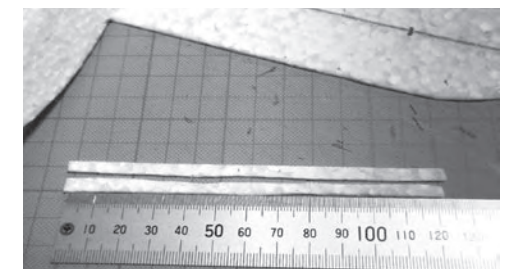
P-304 主翼裏面には、前縁線と支柱取り付け位置を記入しておきます。

P-305 主翼支柱用帯をEPPから切り出します。長さは120mmです。



P-304

主翼の裏面



P-305

主翼支柱用帯を用意

keyword

オフセット：基準点からの差を表し、ここでは胴体右を基準として左を合わせる。

始業式

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

日曜日

放課後クラブ